

4月1 $\overline{5}$ 日(月)

開場 19:00 開演 19:30~

(1時間程度)

場所

乾徳山 恵林寺 本堂

(甲州市塩山小屋敷 2280)

■プログラム

武田不動尊に献ずる新曲 桜や春をテーマにした曲 など

- ◆定員 70名(先着順)
- ◆参加費無料
- ◆申込方法

4月2日から12日の期間で申込を受け付けます。 お電話にて下記へご連絡ください

【お申込みお問合せ】

甲州市教育委員会文化財課 TEL: 0553-32-5076

フランスを中心に活躍!甲州市出身の音楽家

日原史絵 Fumie Hihara



C:Akiko Ida

パリ オランジェリー美術館 モネ作「睡蓮」の前 にて

甲州市出身、フランスを中心に活躍する筝・三味線奏者



◆Fumie Hihara 日原 史絵

C:Akiko Ida

邦楽器のポテンシャルを極限まで追求した、より実験性の高い表現。伝統を重んじつつも、柔軟かつ革新的な音楽の枠に収まらない独自のパフォーマンスが、ヨーロッパで高く評価される。日本でも、2012年[Tokyo Experimental Festival]で受賞、好評を得る。山梨県出身。9歳から筝を、15歳から三味線を始める。17歳で師範免状取得。1998年東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。2004年フランス・アヴィニョン演劇祭での公演がきっかけとなり、フランスを中心にヨーロッパやマグレブ各地のフェスティバルに招かれて演奏、創作活動を展開。ヨーロッパの多数のフェスティバルに招かれ演奏を行うほか、リヨン・オペラ座、モンペリエ・オペラ座、ユネスコ、サン・シャペル、フランス国立ギメ美術館、ラジオ・フランスなどで演奏。

ソロ活動の他、ダンス、芝居、映像、アート作品とのコラボレーション、 作詞作曲、即興演奏、アレンジなど、多岐にわたって演奏活動を行う。ま た、出土の埴輪などに残る古墳時代のコト"ハニワゴト"を復元、演奏、創作 を試みる。

古典や創作、自作曲を収録したCDが今までに7枚発売されているほか、フランスのコンセルバトワールで筝や三味線のレクチャーも行っている。